

## 歴史・文化ゾーン内駐車場管理システム・看板等 整備事業の概要

市役所から城山公園周辺は現在、市役所庁舎への来庁者が日々来られている上、図書館や社会教育センターのほか、整備中の延岡城・内藤記念博物館、野口遵記念館、また Park-PFI（公募設置管理制度）による古民家風施設への来館者が多く来られる事を考えると、交通の集中・混雑による問題ができる限り生じないための対応が必要となります。

そのため、複数の駐車場（市役所駐車場も含め）を一元的に管理する中で、駐車場の満車・空車の情報をリアルタイムで収集し、それら情報を表示板や市のホームページを通して市民に広く発信し、スムーズな駐車場誘導や交通の流れを確保するためのシステム等を整備する必要があります。

### 1. 今回の駐車場管理システムの対象とする駐車場（資料 2）

（一部整備途中のものを含む）

番号	名称	駐車台数
①	延岡城・内藤記念博物館 正面駐車場	22台
②	延岡城・内藤記念博物館 北裾駐車場	10台(見込)
③	延岡城・内藤記念博物館 図書館東駐車場	6台
④	延岡城・内藤記念博物館 旧警察官舎駐車場	14台
⑤	延岡城・内藤記念博物館 旧 NTT 社宅跡駐車場	51台(見込)
⑥	カルチャープラザのべおか 第1地上駐車場	46台
⑦	カルチャープラザのべおか 第1地下駐車場	40台
⑧	カルチャープラザのべおか 第2駐車場	17台
⑨	カルチャープラザのべおか 第3駐車場	34台
⑩	カルチャープラザのべおか 大駐車場	100台
⑪	延岡城跡城山公園 北駐車場	53台(現時点)
⑫	延岡城跡城山公園 南駐車場	102台
⑬	野口遵記念館駐車場	250台(見込)
⑭	延岡市役所 第1駐車場	81台
	計	826台(見込)

## 2. 駐車場管理システム・看板等の整備方針

- (1)一元管理による利便性向上及びリアルタイムでの情報発信を目的とした整備。
- (2)混雑をできる限り抑えるとともに、周辺住民の方々への影響もできる限り抑えることを目的とした整備。

## 3. システム構成（資料3）

各駐車場にカメラを設置して画像を監視サーバーに配信し、AI の画像解析により満車・空車を判断し、結果を満空案内看板やホームページに送信します。

## 4. 設置機器概要（資料3）

### ①満空状況判断用カメラ（概算見込数38台）

○駐車場敷地内または駐車場敷地外から満空状況を判定するために設置するカメラです。このカメラから取得した画像情報を元に、AI による満空状況判定を行います。

### ②自立型満空案内看板（単独駐車場表示 概算見込数13基）

○駐車場敷地内に設置する看板です。システムによって判定された満空情報のうち、単独の駐車場に係るものを表示します。

### ③自立型満空案内看板（複数駐車場表示 概算見込数3基）

○駐車場内に設置する看板です。  
○システムによって判定された満空情報のうち、付近を含めた複数の駐車場に係るものを表示します。

### ④広域満空表示看板（概算見込数7基）

○敷地外の路上に設置する大型看板です。  
○主な駐車場（一定の台数以上のもの）の満空情報を表示します。

### ⑤自立型案内看板（概算見込数1基）

○通常の看板で、付近にある駐車場の案内を表記します。

## 5. システム・看板等整備費試算（あくまでも概算です。（上限的な見込額））

システム開発	16,500 千円
満空表示看板製作費用	215,600 千円
カメラ製作費用	22,275 千円
建柱工事費	13,200 千円
看板設置費	31,900 千円
その他カメラ設置/電力工事費	15,400 千円
	<hr/>
	314,875 千円

## 6. システム・看板等管理運営経費試算（あくまでも概算です。（上限的な見込額））

### 年間経費

サーバー利用料	2,640 千円
ライセンス利用料	4,620 千円
カメラ通信費	2,244 千円
システム運用費	2,640 千円
カメラ・看板等保守点検費	1,100 千円
	<hr/>
	13,244 千円

※本資料の金額等は全て現時点での見込み試算であり、今後、システム構成内容・機器類・看板設置等を行う駐車場等を含め詳細に検討する中で、変動することが十分あり得ます。

また財源については、元利償還の際に国の財政支援が得られる事業債（例えば地域活性化事業債）の活用を検討します。